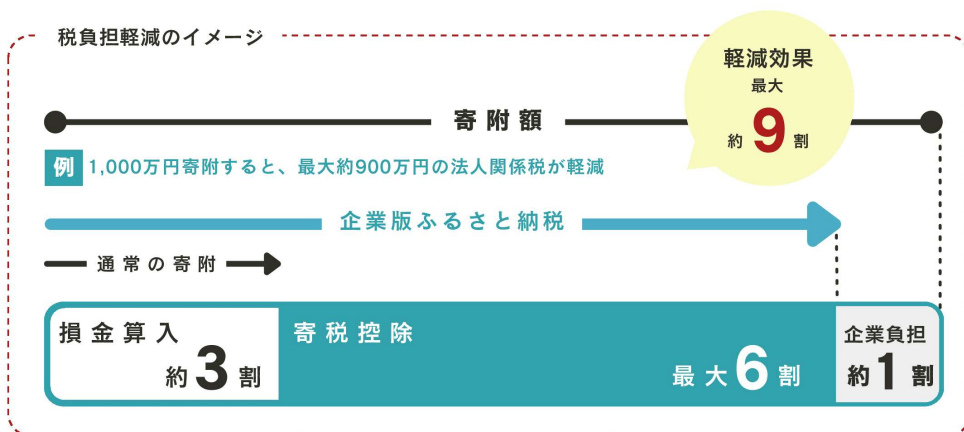


企業版ふるさと納税とは

国が認定した地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合、法人関係税から税額控除が受けられる制度です。



企業のメリット

SDGsやESGへの寄与

パートナーシップの構築

企業イメージ・ブランド価値向上

従業員のモチベーション向上

寄附の流れ

寄附の相談・申出

寄附申出書に必要事項を記入の上、下記の提出先までご提出ください。

寄附の受領

ご寄附いただいた後、受領証を発行いたします。

税申告の手続き

受領証を使用し、税務署での税申告のお手続きをお願いいたします。

留意事項

日野市外に本社がある法人等が対象です。

1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。

寄附を行うことの代償として、**経済的な利益を受けることは禁止**されています。

お問合せ先

日野市 企画部 企画経営課
〒191-0016 東京都日野市神明1-12-1

TEL 042-514-8047
MAIL kikaku@city.hino.lg.jp



お問合せフォーム



日野市では、企業版ふるさと納税を通じて、まちづくりのパートナーを募集しています。

ご縁ではぐくむ
日野のまちづくり。
日野市企業版ふるさと納税のごあんない



子どもたちの持続的な 文化・スポーツ体験の場を創出します



PROJECT
01

日野型地域クラブ活動
「ひのスポ! ひのカル!」への支援

子どもたちの持続的な文化・スポーツ体験の機会が失われることがないよう、様々な文化・スポーツ体験活動を創出する体制を地域企業や団体と共に整えていきます。日野市の地方創生の取り組みを応援いただき、ご支援いただきますようお願い申し上げます。



教育指導課
担当者より

新しい文化・スポーツの選択肢をつくる

少子化の進行により、生徒が希望する部活動を選ぶことができなかったり、部員不足で学校単位での活動が難しくなったりするなど、部活動の継続が困難な状況が生まれています。日野市では、日野型地域クラブ活動「ひのスポ! ひのカル!」を立ち上げ、子どもたちに文化・スポーツ活動の機会を提供し、将来にわたって、持続可能な環境づくりを推進しています。



事業独自の
ベネフィット

機会創出と体験格差の充実に図っていきます

地域の企業や団体と連携し、子どもたちが継続的に文化・スポーツ活動に取り組める場を創出していきます。また、いただいた資金を活用することで、困窮世帯向けに実施している「ひのスポ! ひのカル! 奨学金」の対象者や支援額を拡充し、家庭の経済状況による体験格差の解消を目指します。

- 【10万円〜】
 - ・ひのスポ! ひのカル! ウェブサイト（生徒用）に企業名を掲載
- 【50万円〜】
 - ・上記ウェブサイト（公開用）に企業名を掲載
- 【100万円〜】
 - ・教育広報紙へ記事掲載

子どもたちの学びをサポートし 読書のすそ野を拡大します



PROJECT
02

子どもたちが学びを深め、
読書を楽しめる電子図書館への支援

子どもたちがより深く・幅広く学ぶため、また楽しく読書するためには、電子書籍の充実が必須です。子どもに本を届けたい、学びを支援したい、読書の楽しみを広めたいという思いを抱えている企業の方は、ぜひご協力・ご支援ください。



中央図書館
担当者より

すべての人が本・情報に出会える拠点へ

日野市は2024年7月、「ひの電子図書館」サービスを開始しました。本や情報に気軽に触れられる環境を提供し、特に来館が難しい方や子どもたちの学びや興味・関心を広げる機会を創出・拡充することを目的としています。この目的の実現に向け、提供コンテンツの充実や学校との連携強化に取り組んでいます。



事業独自の
ベネフィット

子どもたちの探求学習や読書活動を支えます

多くの子どもたちが電子書籍を活用できる環境づくりを行います。子ども向けの読み放題の電子書籍の導入や、応援したい年代や分野、打ち出したいイメージなどに合わせた電子書籍の購入を通じて、コンテンツを充実させていきます。また、子どもへの利用案内や電子書籍の活用・PR企画にも取り組んでいます。

- 【10万円〜】
 - ・図書館報ひろばに企業名を掲載
 - ・図書館HPとひの電子図書館に企業名を掲載
- 【50万円〜】
 - ・小中学校向け媒体に企業名を掲載
- 【100万円〜】
 - ・学校での電子書籍活用授業の参観

※子ども世代に限らず、支援したい年代や分野、打ち出したいイメージなどに合わせた選書も可能です